

事務事業調査

平成27年度

事業No	760	課	生涯学習課	係	施設管理係	起案者	永田はる恵
						決裁者	沓名勉
事務事業名					安祥閣施設管理事業	事業種別	施設管理

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 2 青少年・成人・高齢者 2 成人・高齢者の学習 1 学習機会の提供 1 学習環境の充実			予算科目(会計)		一般会計
				予算科目(款・項・目)		50-25-50
				総合計画以外の計画		
				関連する総合計画の施策		
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの	
根拠法令	有	安祥閣の設置及び管理に関する条例				
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	全部委託	委託先	民間企業			
実施期間	開始	昭和54年度	経過	36年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	安祥閣の利用者が			~になる	快適に施設を利用できるようになる。
事務事業の内容	施設の維持管理を行います。施設の管理を指定管理者に委託します。					
改善・対策の履歴	平成24年度 かるたとり大会、邦楽同好会 平成25年度 中学生のための華道講座、新春箏曲の調べ 平成26年度 苔玉講座、ドライフラワーアレンジ教室					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	7,549	7,765	7,226	6,751	7,257
財源計	6,919	7,135	6,596	6,121	6,627
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	6,919	7,135	6,596	6,121
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	630 (0.10)	630 (0.10)	630 (0.10)	630 (0.10)	630 (0.10)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

### 3 各活動にかかるコスト

			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	施設管理委託	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	委託(一式)	活動の総事業費 (千円)	7,549	7,765	6,751	
			活動にかかるコスト (千円)	7,549.00	7,765.00	6,751.00	
活動2	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

### 4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	部屋利用率=利用部屋数÷利用可能部屋数(%)			目標	19.60	17.70	23.60	28.90
				実績	19.60	20.30	22.50	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	未達成	
成果2	クレーム件数=クレーム台帳及び利用者の声等件数(件)			目標	5.00	5.00	5.00	5.00
				実績	0.00	0.00	0.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	

### 5 成果1、2以外の成果

成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用者数 平成24年度 26,357人(計画27,900人) 平成25年度 34,111人(計画25,700人) 平成26年度 20,073人(計画22,300人)</li> <li>指定管理者の適切な管理により、快適な施設環境を提供することができました。</li> </ul>
----	--

### 6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	指定管理者に委託することにより、事業費を削減することができました。
成果	計画していた自主事業を実施できなかったため、部屋利用率及び施設利用者数について計画数値を達成することができませんでした。

### 7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
計画どおりに自主事業を実施できなくなったときを想定して、代替事業を用意しておく必要があります。また、従来の客層とは異なる層にも来館してもらえるような自主事業を考えていく必要があります。

### 8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	指定管理者による管理が良好に行われています。今後も指定管理者に管理を委託します。